（ひな形）**令和6年度 林野庁委託事業**

**森林作業システム研修 受講生募集のご案内**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○　○　県　○　○　○　○

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　一般社団法人　日本森林技術協会

**１　研修の目的等**

本格的な利用期を迎えている森林資源の循環的な利用を図り、森林の公益的機能の高度発揮と持続的な林業経営を進め、林業の成長産業化を実現するためには、林業の生産性の向上を図ることが必要です。

このため、本研修は、効率的な線形で作設された路網を活用して低コストで高効率な作業システムを構築し、安全性と生産性を向上できる高度な現場技能者を育成することを目的としています。

なお、本研修は、当県が一般社団法人日本森林技術協会との共催により実施するものです。

**２　研修の受講要件**

本研修を受講しようとする方は、次の４つの要件を満たしていることが必要です。

①　実際の現場における森林施業の経験を有する者（概ね4年以上）

②　所属する事業体における現状の森林作業システムを把握している者

③　今後、事業体等における森林施業の中心となる者

④　研修期間中も労働者災害補償保険の適用を受けている者（個人事業主は問わない）

※緑の雇用担い手対策事業による研修を受講している場合は、その受講日と　　本研修の受講日が重複することはできません。

※所定の研修を修了した者に対して修了証書を発行します。ただし、研修終了時点で、技量不足や受講態度から十分な研修ができなかったと講師等が判断した場合は、当該受講生には修了証書の発行ができないことがあります。

**３　受講生の定員**

○人程度　（希望者が多い場合は先着順とします）

**４　研修日程**

令和6年○月○日～○月○日　　○日間

　　　（○日○時から○日○時までを予定）

**５　集合場所・集合時間**

　　　集合場所：　○○○○

　　　集合時間：　○○時○○分

**６　研修会場**

　　　○○県 ○○市 ○○　　　　　○○県有林内　等

**７　研修の内容等**

・　研修カリキュラムは、以下のとおりです。



・　『研修教材2019 路網を活かした森林作業システム～森林作業システム構築の基本～』を使用しての座学と、現地見学、森林作業システムの検討（机上計画、現地踏査）、意見交換等を実施し、理解を深めていただきます。

・　講師は、所属する事業体等で指導的立場にある方にお願いします。

**８　受講費用等について**

・　研修の受講料は、無料です。

・　研修に係る旅費等の支給はありません。

**９　受講の申し込み**

1. 提出書類

　　　　所定の申込書類（別紙）を当県○○○○宛てに送ってください。

1. 申込期限

令和6年○月○日（　）まで。

ただし、定員に達し次第、締め切ります。

1. 申込書類の提出先

　　　　住所：

　　　　宛先：

　　　　問い合わせ先 ＴＥＬ：　　　　　 ＦＡＸ：　　　　　Ｅメール：

**10　その他**

受講する際は、ヘルメット、鉈、軍手を持参してください。